

令和4年度 第3回 学校運営協議会 議事録

令和4年11月16日

田村(○) 新村(×) 有馬(○) 盛満(○) 柚木山(×)

飯野高等学校 校長室

松窪(○) 吉牟田(○) 豊田(○) 石坂(○) 校長(○)

進行(中村)

出席者(教頭、事務長、担当)

1. 会長あいさつ

コロナウイルス感染症の影響に負けないようにお互い頑張りましょう。

例年通り、門松作成もあります。

2. 校長あいさつ

本日、青年会議所フォーラムが行われ、講演会やパネルディスカッションを行いました。

3. 協議内容

本年度の取組内容

①校内緑化運動

正門横花壇の造成、花植、手入れ

7月初旬に向日葵を植えた。海棠祭にはいまひとつ間に合わず、満開になった頃に台風により全滅

現在、来年の春に向けて種から苗を育成中

②2Bの生徒の企画による「未来カフェ」の際に、協議会で購入した机・イスを活用

③防災体験デイキャンプ in 飯野

7月30日(土)に実施

開会行事の後、避難所設営体験、防災グッズ作り、ベンチかまどを利用した炊飯体験、防災クイズスタンプラリー、等を実施

当初、消防署員による講座も計画し、消防署とも打合せをして、申請するだけの所まで来ていたが、コロナウイルス感染症第7波により、実現できなかった

当日は、小学生6人、保護者2人と、会長、えびの市役所の基地防災課より2人、本校生徒約10名が参加して実施

その成果を「ハイスクールE x p o」で発表予定であったが、本年度は中止

熊本県立東陵高等学校と防災に関する意見交換をしようとして連絡したが、返信がないままそのままになってしまっている。

防災士の資格取得・・・説明会に12名が出席した。

昨年度、防災活動を行った3年生が、探究活動の一環として活動を継続し、本年度の防災避難訓練の際に生徒向けに発表する

意見：防災に関する活動は非常に意味のあるものなので、小学校・中学校との連携にとどまらず、まちづくり協議会や自治会に働きかけるなどして地域の方も参加できるように広げていくべきだ。

いかに広報するかを今後検討し、継続してほしい。

計画はしていたが、実現できていないこと

①就職面接指導

9月上旬に実施する予定で準備を進めていたが、コロナウイルス感染症の影響で、本年度は実施できなかった。

②データ化した紙芝居の活用

方言で音声を入れているので、高齢者施設での利用を検討しているが、現状では訪問そのものが出来ないためすすんでいない

意見：公民館等で毎月行っている地域支え合い事業の中で、地域の方にお披露目するなど、いろいろと活用の仕方はあるのではないかと。

現在協議を進めていること

①制服について

現在検討している内容を、今週の運営委員会にて提案して、生徒検討委員会発足に向けて活動中

第1回の運営協議会にて、委員の方々から提案されたこと

- ・生徒との意見交換会の場を設けてはどうか。

意見：先日、えびの市民大会議を実施（当日の写真を掲示）

一般の方や生徒を合わせて、約100名が参加された。このような活動をもっと広げていきたい。

- ・学校としての進むべき方向性やビジョンをどのように考えておられるのか伺いたい。
- ・どうやったら本校の魅力を地域に伝えられるのか。伝わることが生徒増に繋がる。
本年度より3年間「新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革推進事業）の研究指定を受け、普通科高校の魅力化に向けたカリキュラム開発等グローバル学習成果発表会（本年度は1月20日（金）小林市文化会館開催）に、市内の中学2年生全員と、飯野小については6年生を招待している。また、西諸地区内の小中学校の職員向けにも案内している。
市内の小中学生向けに、様々なアンケート調査に協力していただいている。
- ・予算がないために活動を自粛しなければならないのであれば、同窓会に相談してほしい。協力できるときは協力したい。
- ・地域の方との交流を図るには、地域との接点を作る必要がある。
小学生や中学生に向けてのアンケートや、未来カフェへの呼びかけなどは行いやすいが、地域の方へ呼びかけするための手段がない。
- ・学校運営協議会の規約第10条に3つの部会に分けるとあるが、必要ないのではないかと。
発足当初の県からの組織図サンプルの中に3つの部会を設置する指示があったので設置しているが、実質的な活動は行われていない

当日出された意見（本年度実施したジョブシャドウイングについて）

選択肢が限られていたようで（生徒76名に対して25ヶ所×3日間、1日1人）、担当した生徒の希望と職種がマッチしていないものがあった。例えば、選択肢の中に行きたい場所がなかった場合は、生徒が自分たちで研修先を見つけて、自らアプローチしていくような方法があってもいいのではないか。

4. 現在生徒が進めている活動内容

焼酎かすを使った入浴剤の製作・・・産業廃棄物の削減と観光資源の開発

イエメン支援活動・・・コーヒー販売の益金を利用して産業支援

小学生と一緒に、昔の遊びを創作したテーマパークを作ろう

えびのの自然を活かしたアウトドアイベントの開催

あまり知られていないえびのの特産品の紹介・・・えびのの食材を用いた商品開発

教育活動・・・夏休みに小学生を対象とした学習会を3日間実施
海外からの移住者向けの教育支援を検討中

未来カフェの開催・・・制服をLGBTQの観点から考える

フードドライブ・・・食品だけでなく、文房具等も含む

新聞紙バッグ制作（生活文化科）

吉都線活性化プロジェクト・・・駅の整備、観光ツアーの企画

京町温泉活性化プロジェクト・・・温泉郷の魅力発掘、スイーツ新商品の開発

総合コース（2A、3A）生徒実習

保育園、小学校、福祉施設、図書館、JA、道の駅での企画・実践

5. 学校評価について

次回、本校職員が本校の運営方針に基づいて評価したものを集約した資料を用いて、委員の方々に評価していただく予定です。

6. 本年度の協議会活動日程について

第4回 2月15日(水)

7. 閉会のことば

連絡先

宮崎県立飯野高等学校

電話(0984)33-0300

FAX(0984)33-5204

CS担当 中村 聖浩